

統計法施行状況に関する
審議事項（案）及び審議日程（素案）

○経済統計WG（第1WG）審議事項

○経済統計WG（第1WG）審議日程

○国民生活・社会統計WG（第2WG）審議事項

○国民生活・社会統計WG（第2WG）審議日程

○共通基盤WG（第3WG）審議事項

○共通基盤WG（第3WG）審議日程

〈参考資料〉 審議事項（全体版）

統計法施行状況に関する審議事項（案）及び審議日程（素案）

経済統計WG（第1WG） 審議事項（案）

項目	審議事項（案）	第Ⅱ期基本計画	統計改革の基本方針	統計改革推進会議報告	統計委員会審議状況	論点の例
I 企業活動に係る統計の整備	企業活動をよりの確に把握するための統計整備	◎				<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報通信業基本調査の基幹統計化 ・ 企業内取引の把握可能性の検討 ・ 純粋持株会社のグループ活動の把握 ・ 個人企業経済調査の見直し ・ 海外事業活動基本調査の充実・精度向上
II 経済活動のグローバル化に対応した統計の整備	国際比較可能性の推進	◎				<ul style="list-style-type: none"> ・ IMFの特別データ公表基準（SDDS）プラスにおける我が国の未公表データの検討
III 環境に関する統計の整備	環境に関する統計の充実・精度向上	◎			○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温室効果ガスに関する統計データの充実 ・ 廃棄物等に関する統計の精度向上 ・ 環境分野分析用産業連関表の精度向上 ・ エネルギー消費統計のデータの精緻化 ・ エネルギーに関する統計の体系的整備
IV 観光に関する統計の整備	観光に関する統計の精度向上、体系的整備	◎	◎		○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の観光統計の改善 ・ 既存の観光統計の精度向上 ・ 観光統計の体系的整備
V 交通に関する統計の整備	交通に関する統計の精度向上、体系的整備	◎			○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車輸送統計の体系的整備 ・ 港湾調査における行政記録情報等の活用
VI 建設・不動産に関する統計の整備	建設に関する統計の改善、不動産に関する統計の体系的整備	◎				<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人土地・建物基本調査を中心とした体系的整備 ・ 法人土地・建物基本調査等の結果を踏まえた土地の所有及び利用状況の全体の捉え方の検証
VII 農林水産業に関する統計の整備	農林水産統計の充実	◎			○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農林業センサスの経済センサス-活動調査を用いた研究 ・ 評価分析を行える農林水産統計の整備 ・ 作物統計調査の推定値の精度向上

※1 「第Ⅱ期基本計画」欄は、同計画に記載があり、その課題（関連する課題を含む。）を今回の論点とするものは「◎」、同計画に記載はあるが、今回の論点と直接関係しないものは「○」としている。

2 「統計委員会審議状況」欄は、統計委員会の答申での指摘や法施行状況審議等での委員からのご指摘がある事項を「○」としている。

3 統計改革の動向を踏まえて適宜修正

経済統計WG（第1WG）の審議日程（素案）

第1WGの構成員

川崎座長、河井委員、中村委員

※主な審議事項の番号は、「統計委員会基本計画部会第1WG 審議事項」に対応

第1回 平成29年6月15日（木） 午前 ※第3WGと合同開催

（主な審議事項）

- Ⅱ 経済活動のグローバル化に対応した統計の整備
事業所母集団データベースの整備（必要に応じて）

第2回 平成29年6月29日（木） 午前

（主な審議事項）

- Ⅲ 環境に関する統計の整備
- Ⅳ 観光に関する統計の整備
- Ⅴ 交通に関する統計の整備

第3回 平成29年7月下旬

（主な審議事項）

- I 企業活動に係る統計の整備
- Ⅵ 建設・不動産に関する統計の整備
- Ⅶ 農林水産業に関する統計の整備

※各府省との調整状況により、審議の順番を決定

第4回 平成29年8月上旬（予備日）

ワーキングの取りまとめ

国民生活・社会統計WG（第2WG） 審議事項（案）

項目	審議事項（案）	第Ⅱ期基本計画	統計改革の基本方針	統計改革推進会議報告	統計委員会審議状況	論点の例
Ⅰ 社会保障全般に関する統計の整備	1 社会保障費用統計の改善	○				・国際基準の動向を踏まえた国際比較可能性の向上のための検討 ・国際基準に準拠した地方公共団体の社会保障支出の総合的な把握に向けた検討
	2 医療統計の改善<P>				○	・政策の評価等のため、政府統計と行政記録の組み合わせの検討<P>
	3 障害者統計の充実					・国際比較可能性向上の一つの理念として基本計画本文への記載の必要性について検討
	4 介護サービス施設・事業所調査、介護事業経営実態調査、介護事業経営概況調査の改善<P>					・調査・集計方法の見直し、事業者単位による集計・公表<P>
Ⅱ 人口減少社会やワーク・ライフ・バランスに対応した統計の整備	1 国勢調査の改善	○			○	・平成32年国勢調査に当たっての平成27年調査の十分な検証
	2 国民生活基礎調査の改善	○			○	・準備調査結果と国勢調査結果の比較検証、推計方法改善の検討 ・郵送回収導入の検討
	3 ジェンダー統計の充実	◎				・国際比較可能性向上の一つの理念として基本計画本文への記載の必要性について検討
Ⅲ 教育をめぐる状況変化等に対応した統計の整備	1 学校基本調査の改善				○	・学校基本調査と社会福祉施設等調査における新幼保こども園等に関する役割分担の明確化・負担軽減の措置 ・学校基本調査におけるこども園の職員数における非常勤職員数、退職者の理由区分の見直し・男女別の把握 ・中学校卒業生の就業者の正規・非正規別把握
	2 学校保健統計調査の改善				○	・健康診断の結果の電子化状況等を踏まえ、同データを利用する統計作成の方策の検討
	3 社会教育調査の改善	○			○	・社会教育施設ごとの収入・費用構造の把握の検討
Ⅳ 企業活動の変化や働き方の多様化等に対応した労働統計の整備	1 労働者区分ガイドラインの改正	◎			○	・平成33年経済センサスー活動調査の試験調査や企業ヒアリング等を踏まえた労働者区分ガイドラインの改正
	2 労働力調査の充実	○			○	・従業上の地位の変更に伴う、実査を担う地方公共団体及び利用者に対するウェブサイト等を通じた丁寧な説明 ・未活用労働指標の公表にあたり、諸外国の状況と比較分析等した資料のウェブサイト等からの情報提供
	3 労働統計の改善（労働力統計と毎月勤労統計）				○	・両統計の相互補完・有機的結合方策の検討
	4 就業構造基本調査の充実				○	・就業に与える育児・介護の影響の把握の検討
	5 賃金構造基本統計調査の改善				○	・社会情勢・利用者ニーズを踏まえた調査事項の見直しの検討 ・記入者負担軽減や調査効率化を図るための調査方法の見直しの検討
	6 船員労働統計調査の改善					・統計ニーズを踏まえた統計調査の在り方の検討

※1 「第Ⅱ期基本計画」欄は、同計画に記載があり、その課題（関連する課題を含む。）を今回の論点とするものは「◎」、同計画に記載はあるが、今回の論点と直接関係しないものは「○」としている。

2 「統計委員会審議状況」欄は、統計委員会の答申での指摘や法施行状況審議等での委員からのご指摘がある事項を「○」としている。

3 統計改革の動向を踏まえて適宜修正

国民生活・社会統計WG（第2WG）の審議日程（素案）

第2WGの構成員

西郷座長、嶋崎委員、白波瀬委員

※主な審議事項の番号は、「統計委員会基本計画部会第2WG 審議事項」に対応

第1回 平成29年6月16日（金） 午前10時

（主な審議事項）

Ⅲ 教育をめぐる状況変化等に対応した統計の整備

Ⅱ 人口減少社会やワーク・ライフ・バランスに対応した統計の整備

第2回 平成29年7月7日（金） 午後2時

（主な審議事項）

Ⅳ 企業活動の変化や働き方の多様化等に対応した労働統計の整備

第3回 平成29年7月21日（金） 午後2時

（主な審議事項）

Ⅰ 社会保障全般に関する統計の整備

Ⅱ 人口減少社会やワーク・ライフ・バランスに対応した統計の整備

Ⅲ 教育をめぐる状況変化等に対応した統計の整備

第4回 平成29年8月4日（金） 午後2時（予備日）

※第1回～第3回の審議状況により開催

第5回 平成29年8月25日（金） 午後2時

ワーキングの取りまとめ

共通基盤WG（第3WG） 審議事項（案）

項目	審議事項（案）	第Ⅱ期基本計画	統計改革の基本方針	統計改革推進会議報告	統計委員会審議状況	論点の例
Ⅰ 調査票情報等の二次的利用	1 調査票情報等二次的利用の利活用推進	◎	◎	◎	○	・調査票情報等の提供に係る利用条件の緩和等 ・オンデマンド型集計、プログラム送付型集計・分析、一般用マイクロデータの取組
	2 オンライン施設、データ・アーカイブの取組	◎		◎	○	・オンライン施設の充実 ・データアーカイブ機能の取組推進
Ⅱ 事業所母集団DBの整備	1 事業所母集団データベースの整備の方向性	◎	◎	◎	○	・新たな経済センサス - 基礎調査等による整備 ・法人番号情報の活用 ・事業所母集団データベースの登録法人数と法人企業統計の差に係る要因分析方法
	2 母集団情報の提供・統計の作成	◎				・提供する母集団情報の整備方法等 ・事業所母集団データベースから作成する統計
Ⅲ 統計を取り巻く環境の改善	1 統計リテラシーの向上	◎		◎		・統計リテラシーの向上に向けた取組
	2 e-Statの利便性向上	◎	◎	◎	○	・次期政府統計共同利用システムにおける機能向上
	3 報告者の理解増進・公平感の確保	◎		◎		・立入検査の運用 ・報告者向け広報の強化、マンション管理団体等との連携
Ⅳ 国際協力及び国際貢献の推進	1 国際機関に対する統計情報の提供状況の把握・充実	◎				・国際機関に対する統計情報の提供状況の把握・充実
	2 国際的に定められた方法等の導入等国際比較可能性の向上	◎				・「持続可能な開発目標（SDGs）実施方針」によるフォローアップ。 ・各種の統計における国際基準、ガイドライン等の検討への寄与及びその動向を踏まえた統計の作成
Ⅴ 統計リソース（人員・予算）の確保・統計職員の育成	1 国・地方公共団体の統計リソースの確保	◎	◎	◎	○	・統計調査員の確保・育成 ・国・地方公共団体における統計リソース確保
	2 地方公共団体への支援			◎		・地域に応じた統計調査事務等の手法の見直しや高度化の推進・支援
	3 統計職員の人材育成	◎	◎	◎	○	・統計研究研修所における統計研修 ・各府省における政策部門等との人事交流
	4 統計に共通する課題の研究等	◎	◎	◎		・統計研究研修所における研究内容 ・統計委員会における研究の推進 ・統計研究研修所による各府省等への支援
	5 災害発生時等の備え	◎				・各府省における行動計画策定の推進
Ⅵ 統計の精度向上・効率化	1 オンライン調査の導入、民間事業者の活用	◎	◎	◎	○	・オンライン調査の推進 ・民間事業者の活用
	2 行政記録情報・ビッグデータの活用	◎	◎	◎	○	・行政記録情報の統計への活用 ・ビッグデータの統計への活用
	3 統計調査の調査客体の負担軽減			◎		・統計調査の調査客体の負担軽減
	4 表章区分の整理・標準化	◎	◎	◎	○	・常用労働者区分、消費税の取扱 ・地域区分、年齢等の標準化
	5 統計調査の精度向上の取組・事後検証の導入・統計棚卸し・統計ニーズの把握	◎	◎	◎	○	・標準検査・オプション検査の取組 ・民間事業者の活用に関するこれまでの効果検証 ・統計ニーズの把握 ・統計棚卸し等を通じた官民コストの削減

※1「第Ⅱ期基本計画」欄は、同計画に記載があり、その課題（関連する課題を含む。）を今回の論点とするものは「◎」、同計画に記載はあるが、今回の論点と直接関係しないものは「○」としている。

2「統計委員会審議状況」欄は、統計委員会の答申での指摘や法施行状況審議等での委員からのご指摘がある事項を「○」としている。

3 統計改革の動向を踏まえて適宜修正

共通基盤WG（第3WG）の審議日程（素案）

第3WGの構成員

北村座長、永瀬委員、野呂委員

※主な審議事項の番号は、「統計委員会基本計画部会第3WG 審議事項」に対応

- 第1回** 平成29年6月8日（木） 午後3時
（主な審議事項）
- Ⅲ 統計を取り巻く環境の改善 その1
（統計リテラシーの向上、e-Statの利便性向上）
 - Ⅴ 統計リソースの確保・統計職員の育成 その1
（統計職員の人材育成、統計に共通する課題の研究等、
災害発生時等の備え）
 - Ⅵ 統計の精度向上・効率化 その1
（表章区分の整理・標準化）

- 第2回** 平成29年6月15日（木） 午前 ※第1WGと合同開催
（主な審議事項）
- Ⅱ 事業所母集団データベースの整備
 - Ⅳ 国際協力・国際貢献の推進

- 第3回** 平成29年7月6日（木） 午前10時
（主な審議事項）
- Ⅰ 調査票情報等の二次的利用

- 第4・5回** 平成29年7月下旬、8月上旬
（主な審議事項）
- Ⅲ 統計を取り巻く環境の改善 その2
 - Ⅴ 統計リソースの確保・統計職員の育成 その2
 - Ⅵ 統計の精度向上・効率化 その2

- 第6回** 平成29年8月下旬（予備日）
ワーキングの取りまとめ

審議事項（案）

〈参考資料〉

ann	審議事項（案）	第Ⅱ期基本計画	統計改革の基本方針	統計改革推進委員会報告	統計委員会審議状況	SNA部会	第1WG	第2WG	第3WG	論点の例	
第2 公的統計の整備に関する事項											
1 経済関連統計の整備	(1) 国民経済計算の整備	国民経済計算の整備	◎	◎	◎		○			・一部はSNA部会で中間報告済み ・SUT等は審議予定	
	(2) 産業関連統計の体系的整備	経済構造統計の整備					○			・生産動態統計の品目拡大	
	(3) サービス産業にかかる統計の整備	既存統計の精度向上、産業としてのサービスに関する統計の整備					○			・商業統計（卸・小売業分野）の充実	
	(4) 企業活動に係る統計の整備	企業活動をよりの確に把握するための統計整備	◎					○		・情報通信業基本調査の基幹統計化 ・企業内取引の把握可能性の検討 ・純粋持株会社のグループ活動の把握 ・個人企業経済調査の見直し ・海外事業活動基本調査の充実・精度向上	
	(5) 経済活動のグローバル化に対応した統計の整備	国際比較可能性の推進	◎					○		・IMFの特別データ公表基準（SDDS）プラスにおける我が国の未公表データの検討	
2 分野別経済統計の整備	(1) 環境に関する統計の整備	環境に関する統計の充実・精度向上	◎				○	○		・温室効果ガスに関する統計データの充実 ・廃棄物等に関する統計の精度向上 ・環境分野分析用産業連関表の精度向上 ・エネルギー消費統計のデータの精緻化 ・エネルギーに関する統計の体系的整備	
	(2) 観光に関する統計の整備	観光に関する統計の精度向上、体系的整備	◎	◎			○	○		・地域の観光統計の改善 ・既存の観光統計の精度向上 ・観光統計の体系的整備	
	(3) 交通に関する統計の整備	交通に関する統計の精度向上、体系的整備	◎				○	○		・自動車輸送統計の体系的整備 ・港湾調査における行政記録情報等の活用	
	(4) 建設・不動産に関する統計の整備	建設に関する統計の改善、不動産に関する統計の体系的整備	◎					○	○	・法人土地・建物基本調査を中心とした体系的整備 ・法人土地・建物基本調査等の結果を踏まえた土地の所有及び利用状況の全体の捉え方の検証	
	【新規】農林水産業に関する統計の整備	農林水産統計の充実	◎					○	○	・農林業センサスの経済センサス活動調査を用いた研究 ・評価分析を行える農林水産統計の整備 ・作物統計調査の推定値の精度向上	
3 人口・社会、労働関連統計の整備	(1) 社会保障全般に関する統計の整備	1 社会保障費用統計の改善							○	・国際基準の動向を踏まえた国際比較可能性の向上のための検討 ・国際基準に準拠した地方公共団体の社会保障支出の総合的な把握に向けた検討	
		2 医療統計の改善<P>							○	・政策の評価等のため、政府統計と行政記録の組み合わせの検討<P>	
		3 障害者統計の充実								○	・国際比較可能性向上の一つの理念として基本計画本文への記載の必要性について検討
		4 介護サービス施設・事業所調査、介護事業経営実態調査、介護事業経営概況調査の改善<P>								○	・調査・集計方法の見直し、事業者単位による集計・公表<P>
	(2) 人口減少社会やワーク・ライフ・バランスに対応した統計の整備	1 国勢調査の改善								○	・平成32年国勢調査に当たっての平成27年調査の十分な検証
		2 国民生活基礎調査の改善								○	・準備調査結果と国勢調査結果の比較検証、推計方法改善の検討 ・郵送回収導入の検討
		3 ジェンダー統計の充実		◎						○	・国際比較可能性向上の一つの理念として基本計画本文への記載の必要性について検討
	(3) 教育をめぐる状況変化等に対応した統計の整備	1 学校基本調査の改善								○	・学校基本調査と社会福祉施設等調査における新幼保こども園等に関する役割分担の明確化・負担軽減の措置 ・学校基本調査におけるこども園の職員数における非常勤職員数、休職者の理由区分の見直し・男女別の把握 ・中学校卒業生の就業者の正規・非正規把握
		2 学校保健統計調査の改善								○	・健康診断の結果の電子化状況等を踏まえ、同データを利用する統計作成の方策の検討
		3 社会教育調査の改善								○	・社会教育施設ごとの収入・費用構造の把握の検討
(4) 企業活動の変化や働き方の多様化等に対応した労働統計の整備	1 労働者区分ガイドラインの改正		◎						○	・平成33年経済センサス活動調査の試験調査や企業ヒアリング等を踏まえた労働者区分ガイドラインの改正	
	2 労働力調査の充実								○	・従業上の地位の変更に伴う、実査を担う地方公共団体及び利用者に対するウェブサイト等を通じた丁寧な説明 ・未活用労働指標の公表にあたり、諸外国の状況と比較分析等した資料のウェブサイト等からの情報提供	

ann		審議事項（案）	第Ⅱ期基本計画	統計改革の基本方針	統計改革推進会議報告	統計委員会審議状況	SNA部会	第1WG	第2WG	第3WG	論点の例	
		3 労働統計の改善（労働力統計と毎月勤労統計）				○			○		・両統計の相互補完・有機的結合方策の検討	
		4 就業構造基本調査の充実				○			○		・就業に与える育児・介護の影響の把握の検討	
		5 賃金構造基本統計調査の改善				○			○		・社会情勢・利用者ニーズを踏まえた調査事項の見直しの検討 ・記入者負担軽減や調査効率化を図るための調査方法の見直しの検討	
		6 船員労働統計調査の改善							○		・統計ニーズを踏まえた統計調査の在り方の検討	
第3 公的統計の整備に必要な事項												
1 及び 統計 作成 の 効率 化	(1)事業所母集団DBの整備・利活用	1 事業所母集団データベースの整備の方向性	◎	◎	◎	○			○		・新たな経済センサス・基礎調査等による整備 ・法人番号情報の活用 ・事業所母集団データベースの登録法人数と法人企業統計の差に係る要因分析方法	
		2 母集団情報の提供・統計の作成	◎						○		・提供する母集団情報の整備方法等 ・事業所母集団データベースから作成する統計	
	(2)行政記録情報等の利活用の推進	行政記録情報・ビッグデータの活用	◎	◎	◎	○				○	・行政記録情報の統計への活用 ・ビッグデータの統計への活用	
	(3)オンライン調査の推進	オンライン調査の導入	◎	◎	◎	○					○	・オンライン調査の推進
	【新規】統計棚卸し、事後検証の導入	統計棚卸し・事後検証の導入	◎	◎	◎	○					○	・標準検査・オプション検査の取組 ・統計棚卸し等を通じた官民コストの削減
	【新規】報告者負担軽減	統計調査の調査客体の負担軽減			◎						○	・統計調査の調査客体の負担軽減
	(4)統計基準等の見直し	表章区分の整理・標準化	◎	◎	◎	○					○	・常用労働者区分、消費税の取扱 ・地域区分、年齢等の標準化
2 保 統 計 リ ソ ー ス の 確 保 及 び 有 効 活 用	(1)統計リソース確保のための取組	国・地方公共団体の統計リソースの確保	◎	◎	◎	○					○	・統計調査員の確保・育成 ・国・地方公共団体における統計リソース確保
	(2)調査体制の機能維持、国と地方公共団体の連携	地方公共団体への支援			◎						○	・地域に応じた手法の見直しや高度化の推進・支援
	【新規】地方公共団体への支援	地方公共団体への支援			◎						○	・統計研究研修所における統計研修 ・各府省における政策部門等との人事交流
	(3)統計職員等の人材育成・確保	統計職員の人材育成	◎	◎	◎	○					○	・民間事業者の活用 ・民間事業者の活用に関するこれまでの効果検証
	(4)災害発生時等の備え	災害発生時等の備え	◎								○	・各府省における行動計画策定の推進
3 境 統 計 調 査 環 境 の 改 善	(1)統計ニーズの的確な把握	統計ニーズの把握	◎	◎	◎	○					○	・統計ニーズの把握
	(2)統計の品質保証活動の推進	統計調査の精度向上の取組み	◎	◎	◎	○					○	・標準検査・オプション検査の取組
	(3)統計に係る広報・啓発活動の推進等	報告者の理解増進・公平感の確保	◎		◎						○	・立入検査の運用 ・報告者向け広報の強化、マンション管理団体等との連携
	(4)統計リテラシー等の向上	統計リテラシーの向上	◎		◎						○	・統計リテラシーの向上に向けた取組
	(5)研究開発成果の共有	統計に共通する課題の研究等	◎	◎	◎						○	・統計研究研修所における研究内容 ・統計委員会における研究の推進 ・統計研究研修所による各府省等への支援
4 の 有 統 計 推 進 活 用	(1)調査票情報等の提供及び活用	調査票情報等二次的利用の利活用推進	◎	◎	◎	○					○	・調査票情報等の提供に係る利用条件の緩和等 ・オンデマンド型集計、プログラム送付型集計・分析、一般用マイクロデータの取組
		オンサイト施設、データ・アーカイブの取組	◎		◎	○						○
	(2)政府統計共同利用システム等による統計データの共有・提供の推進	e-Statの利便性向上	◎	◎	◎	○					○	・次期政府統計共同利用システムにおける機能向上
5 国際協力及び国際貢献の推進		1 国際機関に対する統計情報の提供状況の把握・充実	◎							○	○	・国際機関に対する統計情報の提供状況の把握・充実
		2 国際的に定められた方法等の導入等国際比較可能性向上	◎								○	○

※1「第Ⅱ期基本計画」欄は、同計画に記載があり、その課題（関連する課題を含む。）を今回の論点とするものは「◎」、同計画に記載はあるが、今回の論点と直接関係しないものは「○」としている。

※2「統計委員会審議状況」欄は、統計委員会の答申での指摘や法施行状況審議等での委員からのご指摘がある事項を「○」としている。

※3 統計改革の動向を踏まえて適宜修正